

# 平成 30 年度 関東安陵会総会に寄せて

鹿児島県立大島高等学校長 竹 井 俊 久

本日、平成 30 年度関東安陵会総会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。また、関東安陵会の皆様には、日頃より母校の教育活動に対しまして、陰に陽にご支援・ご協力いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

私は、本年度の異動で池田浩一校長の後任として着任しました竹井と申します。今後とも御指導御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、平成 30 年 3 月卒業生の進路を見ますと、国公立大学合格者は、東北大学、お茶の水大学、九州大学等の難関大学への合格を含めて 39 名と健闘し、卒業生の 85%が 4 年制大学や短期大学、専門学校等の上級学校に進学しました。その一方で、昨年度の部活動においては、陸上部、空手部、文芸部、書道部、放送部の各部、ビブリオバトル（個人）で全国大会に出場し、学校関係者のみならず、同窓生や地元の皆様に大きな感動と勇気を与えてくれました。出場の際には、たくさんのご支援や激励の言葉をいただきましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。

このように生徒たちは大高生としての誇りを胸に健全に逞しく成長し、文武両道を達成すべく充実した学校生活を送っております。この 4 月には 258 名の 72 期生を新しく迎え、全生徒数 758 名と 62 名の職員で、創立 117 年目の平成 30 年度をスタートいたしました。

今年度の生徒会メインテーマは「煌（きらめき）」。サブテーマは「仲間と築く安陵の青春 燦然と耀く太陽（ていだ）のごとく」です。これには、安陵の地に集った仲間たちと、クラス・部活動・地区・寮、そして大高生として団結力を発揮し、学業や行事を通して共に作り上げた思い出が太陽のようにいつまでもきらきらと光り続ける青春時代を自ら築こうという思いが込められています。このテーマのもと、校訓の和親・協同・自治・奉仕の精神を発揮して、生徒一人一人が輝かしい姿を見せてくれるものと大いに期待しております。

今の私にできることは、まず 1 つ目に、現在お預かりしている生徒たちのために教育環境をしっかりと整えていき、着実に進学実績を積み上げていくことでもあります。前年度に引き続き、確かな学力定着のための学習指導法の一つであるアクティブラーニングの研究、多様な進路希望と新大学入試に対応するための進路指導体制づくり、教員の更なる資質・指導力向上など、普通科進学校としての不易部分の強化に取り組んで参ります。2 つ目は、魅力ある学校づくりに努めるとともにその魅力を校外に発信することにあります。ホームページを通じて、生徒たちの活き活きとした姿や素晴らしい取組を積極的に校外に発信していきたいと考えております。学校においても様々な取組を進めて参りますが、安陵会の皆様におかれましても、母校の更なる活性化のためにより一層のご協力・ご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、関東安陵会の益々のご隆盛と会員の皆様方の益々のご健勝をご祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。